



モルックを投げ、50点ピッタリをめざして合計点数を競う、楽しみながら体も頭も使うスポーツです。

ふれあいチャレンジ広場 モルックを楽しみました！

モルックとは、「モルック」と言われる木の棒を投げ、地面に立てた「スキットル」という複数の木製のピンを倒して獲得した点数を競うフィンランドで生まれたスポーツです。ルールが簡単なので、大人から子どもまで気軽に楽しめ、点数の計算をしたり戦略を立てたりするため、脳の活性化にもつながるといって、最近注目のスポーツです。

まだまだ暑い9月10日9時半から、八幡コミセン中庭にて、八幡学区まちづくり協議会スポーツ部会の「ふれあいチャレンジ広場」が実施され、「モルック」をたくさんの方々が楽しみました。

この日は、多目的室では子ども育成部会の「百人一首教室」、大会議室では八幡学区社会福祉協議会の「福祉講習会」があり、それらが終了し、中庭に出てきた皆さんも「楽しそう！」と参加する姿が見られました。

次回は10月8日(土)9:30~11:30
八幡コミュニティセンター中庭にて(雨天中止)
ご参加をお待ちしています！

お待たせしました！

「ウォーキングでいきいきと！」
10/1より再開します！



夏の間、熱中症対策で休止しておりましたが、「ウォーキングでいきいきと！」いよいよ再開です！歩いて八幡コミセンまでお越しください。スタンプを集めてプレゼントをゲット！お元気な皆さんに再会できるのを楽しみにしております！

環境部会特別企画

第6回 ゴミ出し教室

エコちゃん
シゲンちゃんと学ぼう

大きな布編



古くなったシーツ、くるくる丸めたら小さくなるし燃えるゴミ袋に入れて捨てちゃおう！！

STOP！！
ちょっと待って！

シーツや毛布、ブルーシートなど大きな布は50cm角ぐらいの大きさにカットしてから燃えるゴミに捨てよう！
カットが難しいものは粗大ゴミになるよ。



大きな布はゴミ収集車や粉砕機にからまって、故障の原因になってしまうから必ずカットしてね。

第2回福祉講習会

「あなたは、地域に耳の聞こえない人が
住んでいることを知っていますか？」



令和4年度第2回福祉講習会が、9月10日に八幡コミュニティセンター大会議室において開催されました。近江八幡市聴覚障害者福祉協会の小林誠さん・豊島明美さんを講師にお招きし、「あなたは、地域に耳の聞こえない人が住んでいることを知っていますか？」と題し、聴覚障がいの方々の仕事の事・暮らしの事・災害時の事や、それらの事に対する困り事についてお話いただきました。

その中で、日々の暮らしを支える身近な地域社会(自治会)に、障がい者に対する理解が更に広がり、深まってほしいとの願いが語られました。

休憩をはさみ、参加者が2つのグループに分かれ、基本的な挨拶や自己紹介を手話で行いました。イラスト入りの「たのしいゆびもじ」の表も配られ、みなさん熱心に手話に取り組まれていました。



ハーモニクス



チアリーディングチームレイカーズ



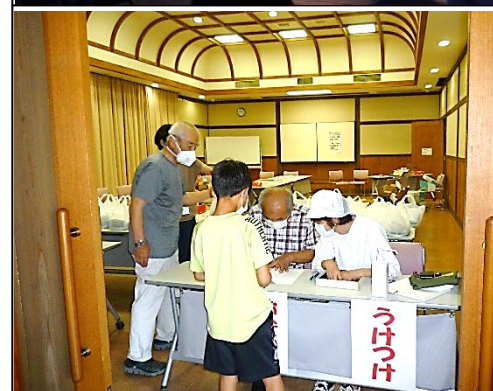
八中太鼓



伊吹山がまの油
口上保存会



ほつとらいん



二学期が始まる前の週の8月24日、子ども食堂が実施されました。市内でも新型コロナウイルスの感染者が多く報告されていたことを受け、一堂に会することは避けお弁当を取りに来てもらう形での実施となりました。

この日のメニューはハンバーグ弁当です。料理室では、約130名分のお弁当が作られました。

はちまん子ども食堂 8月はお弁当を配付



今年度の納涼まつりに、初めてイルミネーションが点灯されました。

まつり当日も含めて、30日と31日の夜9時までの点灯で、コミセンまで足を運んでくれた方もあったかと思えます。来年はコロナも収まり、より盛大なまつりにできればと願っています。

5年ぶりの納涼まつり開催

きらめくイルミネーションに包まれて

これまで台風やコロナ感染拡大のために開催できなかった納涼まつりですが、8月27日に5年ぶりに開催できました。会場は八幡コミセンの敷地内です。午後4時半にチアリーディングチームレイカーズ51名の皆さんによる躍動感溢れる演技でオープニングとなり、

「がまの油口上」です。がまの油の薬の発祥が歴史的に見て一番古いのが伊吹山のことです。最

後は、ほつとらいんのお二人によるコンサートで締めくくられました。薄暮の中、床からの照明を受け、イルミネーション

が点灯する空間での演奏は、しつとりとした感じの中、最後は「琵琶湖周航の歌」を会場の皆さんで合唱し、まつりがお開きとなりました。また、イベントとしては、射的や輪投げ、謎解きゲームの最終ゴール会場でもあり、子どもたちが楽しんでいました。金魚・めだかすくいのコナーも設